

参加者募集 地域福祉講演会「ゼロからの再出発～孤独からの脱却～」

たとえすべてを失くしてしまっても、人生には再出発するチャンスがあります。孤独と向き合いながら、アルコール依存症と闘う経験や人とのつながりの大切さについて、ご自身の経験から語っていただきます。

日時 令和7年12月19日(金) 18:45～20:30(開場18:00)

会場 西荻地域区民センター(勤労福祉会館)大ホール

講師 山口達也氏(元TOKIOメンバー)



【定員】300名(抽選) 【対象】杉並区内在住、在勤、在学の方

【参加費】無料
【申込方法】申込フォームまたはハガキでお申し込みください。ハガキの場合は氏名(ふりがな)、住所、電話番号、参加希望人数(ハガキ1枚につき2名まで)を明記してください。結果は12月上旬までにメールまたはハガキでお知らせします。

【申込期間】11/4(火)9:00～11/21(金)17:00 ※ハガキ必着
【申込先】〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並2階 杉並区社会福祉協議会 講演会担当

【その他】●車いす等の配慮が必要な方は申込時にお知らせください。
●手話通訳が入ります。
●心の不安や気がかりなことについて、相談できる場所の情報提供コーナーを設置します。気軽にお声かけください。

ロビーイベント パネル展示「杉並区民生委員児童委員協議会、杉並区保護司会、杉並区内の相談窓口・居場所」を紹介します。

問合せ 経営管理課 管理係 ☎03-5347-1010



ご相談はお早めに 生活福祉資金貸付制度教育支援資金のご案内

「教育支援資金」は、所得の少ない世帯を対象に、将来的な自立につなげることを目的とし、高校や専門学校、大学等への進学または在学中の修学にかかる費用を無利子で貸付する制度です。進学の場合、受験前・合格発表前の予約申込みができます。貸付には要件があります。来所される前にお電話でご相談ください。



問合せ 生活支援課 生活支援係 ☎03-5347-3134

食料等寄附のお願い

生活にお困りの相談者へお渡しする食料等の寄附を募集しています。皆さまのご支援をお待ちしております。

受付期間 令和7年11月1日(土)～令和8年1月31日(土)
※日・祝、年末年始(12/29～1/3)除く

受付場所 暮らしのサポートステーション(ウェルファーム杉並1階)
※月～金(祝日を除く)9:00～17:00
※土曜日は杉並ボランティアセンター(ウェルファーム杉並4階)でお受けします。

寄附をお願いしたい物品

【食品】未開封のもので賞味期限が明記されており、期限まで3カ月以上あるもの
缶詰、レトルト食品、インスタント食品、栄養補助食品、野菜ジュース、パックごはん、アルファ化米(防災用品)

【生理用品】未開封で製造日から3年以内のもの

問合せ 生活支援課 暮らしのサポートステーション係 ☎03-3391-1751

ありがとうございました

寄附者名簿

(お名前は承諾を得て掲載しています)

令和7年5月1日から8月31日まで

〈団体〉	
ルミネ荻窪店 恵比寿 様	71,616円
荻窪地域情報発信委員会 様	22,975円
音のわConcert 様	30,000円
明治神宮崇敬会 和田支部 様	117,000円
関東バス労働組合 様	31,551円
東京土建一般労働組合杉並支部浜福分会 様	5,000円
NPO法人プロップK 様	30,000円
首都圏建設産業ユニオン杉並支部 様	3,000円
和泉ビジネス・マシン株式会社 様	5,000円
株式会社 オートセンター・イグチ 様	28,400円
杉並区母子福祉会 様	15,000円
匿名2団体	13,000円

〈個人〉	
藤井 千代子 様	10,000円
故 北原 良哉 様	30,175,318円
今村 富美枝 様	5,235円
大塚 歴 様	5,000円
神山 正 様	10,000円
尾崎 真人 様	3,000円
大藪 邦嗣 様	10,000円
斎藤 純一 様	10,000円
久保田 明 様	50,000円
平田 敦子 様	非公開
匿名24名	457,807円

〈物品寄附〉	
伊澤タオル株式会社 様	タオル2箱
廣津 直子 様	食器類
宮澤 君榮 様	商品券
株式会社アイネット 小黒 敏行 様	お菓子181箱
松本 健樹 様	じゃがいも4箱、果物1箱
JA東京中央城西支店 支店長 杉本 智雅 様	野菜、果樹等
下奥 重望 様	菓子、栄養補助食品等
生活協同組合 パルシステム東京 様	クロワッサン72箱
全国調理食品工業協同組合 様	佃煮等2,432個、甘納豆等500個
公益社団法人 杉並法人会 様	お米5kg
川又 宏 様	マスク2箱
沓掛小学校6年生 様	じゃがいも13箱
小豆島種業株式会社 様	そうめん6kg
正田 通子 様	米5kg、サラダ油2本
匿名	食品、飲料、おもちゃほか

※使用済み切手は、多くの方々からご寄附をいただいています。

お互いさまでささえあう みんなが認めあえるまち

2025.11.1 No.217



すぎなみ社協だより



発行 社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16
ウェルファーム杉並 2階・4階
TEL 03(5347)1010(代)
FAX 03(5347)2061
Eメール fukushi@sugisayakyo.com

令和7年度 歳末たすけあい運動が始まります

ご協力をお願いします!!

期間 12月1日(日)～12月31日(水)



子どもの居場所の支援

歳末たすけあい運動として、昨年度は7,435,486円の募金をお寄せいただきました。今年度も、子どもから高齢者まで誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、地域に根差した福祉活動を支援するために運動を実施します。皆さまのご協力をお願いいたします。

募金活動も地域貢献・地域活動の参加のひとつです。杉並区内の福祉活動をあなたのチカラで支えてください。

皆さまのあたたかい 気持ちをお寄せください



障害のある子どもやその家族の支援



高齢者の集いの場の支援

募金の方法は?

- ① 杉並区社会福祉協議会の窓口
- ② 振込 ③ 区内施設の募金箱 ④ 街頭募金

杉並区内施設・団体に設置をしています。

町会・自治会の皆さまからもご協力いただいています。

振込先

ゆうちょ銀行からの振込

【記号・番号】00180-5-500629

【口座名義】社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会

ゆうちょ銀行以外からの振込

【銀行名】ゆうちょ銀行 【支店名】〇一九(ゼロイチキユウ)店

【口座種類】当座 【口座番号】0500629

【口座名義】社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会

※手数料をご負担いただく場合があります。

街頭募金 区内の中学生と行います!

12月1日(日)	16:15～16:45	JR線 荻窪駅
12月5日(金)	16:15～16:45	西武新宿線 井荻駅

※当日、荒天等の影響により中止とする場合があります。中止の場合は当会のホームページにてお知らせいたします。※2,000円を超える募金は税法上の優遇措置の対象となります。詳しくは以下の問合せ先へご連絡ください。

問合せ 地域支援課 連携推進係 ☎03-5347-2064

【広告】私たちは杉並の地域福祉活動を応援しています。*広告の内容については直接広告主にお問い合わせください。

積水製の古いポータブルトイレ 探しています!

ご親戚やご近所にも お持ちの方はいませんか?



対象製品:1996年～2002年の販売品

発見例

- ✓ 押入れ
- ✓ 物置き
- ✓ 納戸

☎0120-011-578

受付時間/9:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始除く)

積水化学工業株式会社 東京都港区虎ノ門2-10-4 積水ポータブルトイレ



各ページの下端についている「音声コード」は、専用の読み上げ装置で読み取ると、印刷情報を音声で聞くことができます。なお、コードの位置を示すために切り込みを入れています。

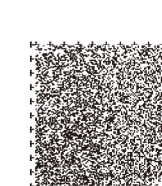
スマートフォンをお使いの方は、二次元コードをご利用ください。ホームページ Facebook Instagram 公式LINE

たねたけまめちしき

ぼくはうえるくん。杉並に福祉の種をたくさんまくのが仕事なんだ。ぼくが福祉の豆知識を紹介!



シャンプーボトルの頭や側面にギザギザがついているの知っているかな? どんな人でも触ってわかるように工夫されているんだ。おうちのシャンプーを見てみてね!



助成金で応援 歳末たすけあい運動の募金は、このような活動につながっています

問合せ 地域支援課 杉並ボランティアセンター ☎03-5347-3939

“子どもらしさ”を守る支援 にじいろもびーる

きょうだい児と家族の応援団

自分の経験を活かして「きょうだい児」の支援へ

「きょうだい児」とは、日常生活で介助が必要な病気や障害のある兄弟姉妹がいる子どものことで、代表の有馬さん自身もきょうだい児として育ちました。大人になって初めてきょうだいの会に参加したことをきっかけに、きょうだい児とその家族を支援する任意団体を2019年に立ち上げました。

すべての子どもが子どもらしくいられるように



にじいろもびーる 代表 有馬 桃子さん

にじいろもびーるは、きょうだい児だけでなく、その家族のことも応援したいという思いで活動しています。子育てやきょうだい児支援について関心を持ってもらえるような学習会や、必要な時に支援につながるよう情報発信も続けています。また、団体の立ち上げから6年が経過し、私たちのような任意団体だけの活動では継続や発展が難しい側面も出てきたので、行政との連携も図っていきたく考えています。

きょうだい児の心にも目を向けてほしい

きょうだい児の状況はさまざまですが、我慢やさみしさを重ねてしまうことや、ケアの担い手にならざるを得ないことがあります。また、兄弟姉妹と自分の将来に不安を持ったり、周囲からの偏見に心を痛めたりする状況も起こりえます。きょうだい児が子ども時代を子どもらしく過ごすためには、周囲の理解や協力が大切です。

にじいろもびーるでは、遊びを通してきょうだい児が子どもらしく楽しみ、「自分が大切にされている」、「仲間や応援してくれる人がいる」と実感できるような交流の場をつくることを目的に、「きょうだいさんの広場」を開催しています。このイベントでは、さまざまな活動を通して楽しみながら交流を行い、オンライン交流会では、一人ひとりとじっくり話せる貴重な機会を作ることができました。



助成金はこのように活用しました

きょうだいさんの広場(わくわく実験&夏まつり、仮面づくり&ハロウィンパーティー、工作とワークショップ)の材料費や広報活動など



にじいろもびーる ホームページはコチラ

住民同士がつながるきっかけを支援 スマホ・パソコンわいわいサロン

日時 毎月第3水曜日 10:00~11:30

場所 高井戸団地集会所

得意だったパソコンやスマホの知識が地域住民の助けに

代表の木村さんは昔からパソコンに触れることが好きで、今もパソコンやスマホを活用してホームページの運営や動画編集なども行っています。近所で開催されたスマホ教室に参加したことをきっかけに、高齢者が気軽にスマホの使い方を聞くことのできる機会が求められていると感じ、スマホ・パソコンわいわいサロンを立ち上げました。

まずはスマホに触れてみて欲しい



スマホ・パソコンわいわいサロン代表 木村 暲司さん

使ったことがなく、よくわからないから、という理由でスマホを怖がっている方もいます。ですが実際に使ってみると、できることが広がり楽しいものです。いざという時のSOSにも活用できます。わいわいサロンを通じてスマホに対する苦手意識が少しでもなくなるように努めるとともに、詐欺の電話やメールなどへの注意喚起もしています。お試しのスマホもご用意していますので、まずは気軽に触ってもらいたいです。

住民同士がつながるきっかけに

わいわいサロンはスマホの「教室」ではありません。スマホをきっかけに、地域住民のつながりづくりや外出の機会になることが目的のひとつです。引越してきたばかりで知り合いがいない方が、わいわいサロンに参加して仲間ができたということもありました。

サロンの開催中、参加者がご近所さんに電話をかけて「今日は来ないの?席が空いているから、今から来ても参加できるわよ!」と声を掛ける場面もあり、わいわいサロンが住民同士のつながる場になっていることが感じられます。

参加者の方からは「携帯ショップは電車やバスに乗らないと行けないので、近場で教えてもらえてありがたい」、「難しいけれど頭の体操になり、新しいことを覚えるのも楽しい」等と、喜びの声が聞かれました。



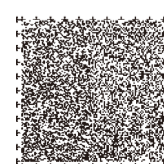
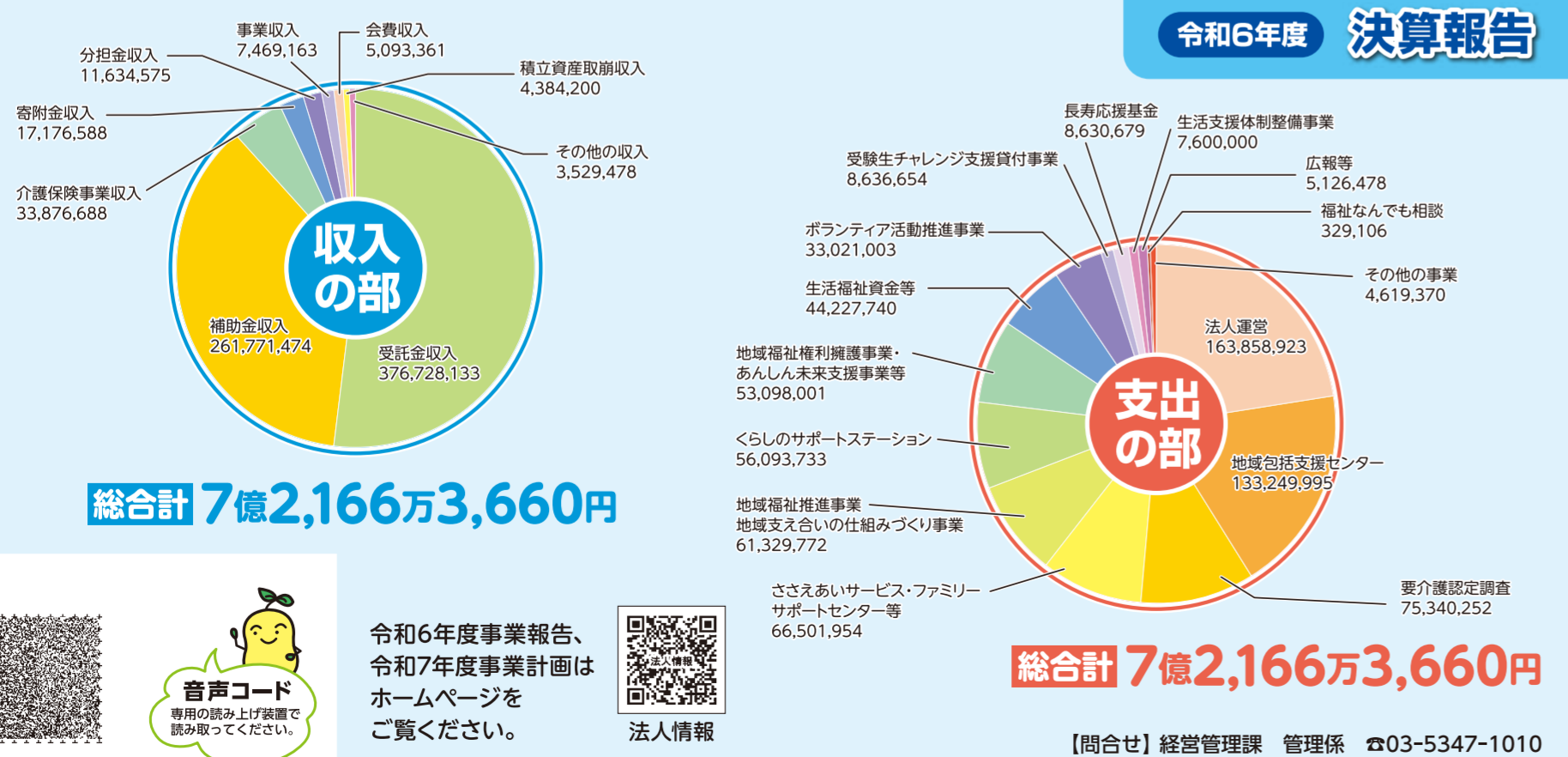
今やスマホは生活必需品になりつつあり、イベントの申し込みや入場チケットでもスマホが必要な場面があります。また、一人暮らしの高齢者が多い中、SNSを活用することで離れて住む家族と気軽に連絡を取り合うことができたり、災害時にはリアルタイムの情報を得たりすることもできます。身近な場所でご近所の方と交流を図りながら、時代に合わせた学びの場の提供がされていることに心強さを感じました。また、人との会話や外出の機会が増えることはフレイル予防にもなります。心と体の健康を保つ一助となるこのような取組が、さらに広がっていくことを期待しています。

助成金はこのように活用しました お試用スマホの購入、会場費など

【参加者の声】

知人の誘いがきっかけで、参加するようになりました。前はラジオのアプリの入れ方や使い方を教えてもらいました。たくさんの方とおしゃべりができ、スマホも少しずつ使えるようになり、毎回楽しく参加しています。いつもわかりやすく教えてもらい感謝感謝です!

令和6年度 決算報告



音声コード 専用の読み上げ装置で読み取ってください。

令和6年度事業報告、令和7年度事業計画はホームページをご覧ください。



法人情報

【問合せ】経営管理課 管理係 ☎03-5347-1010

地域をささえる あなたの活動を応援します

助成金のご案内

活動団体の皆さまからのご応募をお待ちしています。 ※営利、政治および宗教を目的とした団体は対象外となります。

令和8年度 地域福祉活動費助成金

地域福祉の推進を目的として、地域福祉活動に必要な経費を助成します。この助成金の財源は歳末たすけあい運動で集められた募金です。



対象活動

令和8年4月1日から令和9年3月31日までに完了もしくは実施する事業で、地域福祉活動を推進する発展性のある事業

助成の種類と上限額

- 1 チャレンジ応援助成: 1団体50万円
 - 新規活動の立ち上げ、または立ち上げから3年未満の事業
- 2 定例活動活性化助成: 1団体30万円
 - 既存の活動を活性化するための事業

申請期間

令和7年12月2日(火)~令和8年1月17日(土) 17:00必着書類確認後、申請内容について面談を行います。

その他

- 杉並ボランティアセンターのホームページで説明動画をご覧ください。動画をご覧になれない方は窓口で説明いたしますので、事前にお問い合わせください。
- 説明動画、募集要項および申請方法は12月2日(火)から杉並ボランティアセンターのホームページに掲載します。

申込み・問合せ

地域支援課 杉並ボランティアセンター (開所日:火~土曜日) ☎03-5347-3939



令和7年度 子ども支援活動費助成

すべての子どもたちが健やかに育つことを目的に、子どもの福祉向上に役立つ活動の主催団体に助成します。この助成金の財源は皆さまからお寄せいただいた寄附金(杉並区社会福祉協議会子ども支援基金)です。

対象活動

令和7年4月1日から令和8年3月31日までに完了もしくは実施する事業で、子どもの福祉向上に関する事業

助成の上限額 1団体10万円

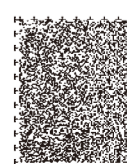
申請期間

令和7年11月4日(火) 9:00~11月28日(金) 17:00 募集要項および申請方法は杉並社協のホームページをご覧ください。

申込み・問合せ

経営管理課 管理係 ☎03-5347-1010

音声コード 専用の読み上げ装置で読み取ってください。



第79回 赤い羽根共同募金

期間 ご協力をお願いします

10月1日(水)~12月31日(水)



杉並区で集めた赤い羽根共同募金は、備品の購入や修繕等、区内の社会福祉施設で活用されます。

募金方法

- 1 PayPay ※匿名寄附のみの扱いになり、領収証は発行されません。
- 2 杉並区社会福祉協議会の窓口
- 3 振込(振込先はホームページをご覧ください)
- 4 杉並区内の募金箱

町会・自治会の皆さまからご協力いただいています。

【問合せ】地域支援課 連携推進係 ☎03-5347-2064



PayPay